

シンポジウム「前近代東北アジアの考古と歴史」プログラム

日 時：2024年3月3日(日) 10:30～17:30

場 所：オンライン（zoomを使用）及び石川県政記念しいのき迎賓館セミナールームB

*会場参加は会場の大きさの都合もあり、主催・共催者側関係者に限定させていただきますので、ご了解ください。

プログラム：

10:30 開会あいさつ（足立拓朗：金沢大学古代文明・文化資源学研究所考古学部門長）
主旨説明（古畑徹）

10:40～11:40 特別講演：宋玉彬（中国黒龍江大学渤海研究院院長・教授）*通訳あり
「从渤海郡王到渤海国王—大钦茂“宪象中国制度”考察
（渤海郡王から渤海国王へ—大欽茂「憲象中国制度」の考察）」

昼休み

13:00～13:50 中村亜希子（早稲田大学東アジア都城・シルクロード考古学研究所招聘
研究員）

「渤海瓦磚の三次元計測データの分析所見と展望」

13:50～14:40 姜成山（中国湖北師範大学歴史文化学院副教授）

「渤海『旧国』に関する文献と考古学の考察」

休憩

14:50～15:40 澤本光弘（早稲田大学朝鮮文化研究所招聘研究員）

「竹島卓一旧蔵写真の契丹関係資料について

—池内節子氏の写真整理の業績をてがかりに一」

15:40～16:30 小嶋芳孝（金沢大学古代文明・文化資源学研究所客員教授）

「仏教寺院の分布から見た渤海社会」

休憩

16:40～17:30 全体討論（司会：古畑徹）

17:30 閉会（古畑徹）

主催：古畑科研（基盤研究（A）「高句麗・渤海史像の再構築についての総合的研究」／金毓
黻と東北アジア史研究会）

共催：金沢大学古代文明・文化資源学研究所考古学部門

小嶋科研（基盤研究（C）「ロシア沿海地方における渤海（698～926年）遺跡
出土遺物編年の基礎的研究」）

申込はGoogle フォーム（<https://forms.gle/FkXATM9Hc9kKCVum8>）よりお願いします。

*大変申し訳ありませんが、本シンポジウムの参加者は、原則、研究者の方（院生・学生を
含む。）に限らせていただきます。また、オンライン配信するシンポジウムの録画・撮影
等は禁止させていただきます。これらの点についてご了解の上で、お申し込み下さい。

締切は2月末日です。3月1日(木)にzoomの接続URLをお送りします。

お問い合わせは、古畑（tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp）まで